

令和6年度
小松市未来型図書館等複合施設基本計画策定支援業務
基本計画目次案～基本計画の策定に向けて～（検討中）

2024年8月6日（火）

基本計画目次構成案と基本計画策定に向けた整理

目次構成案		検討方法	方向性・ポイント
0. 基本方針	・ 未来型図書館基本計画について	・ 本資料による検討、AB①、定例をふまえ素案作成／8月	・ 小松市の、小松市民のこれまでの積み重ねを土台に、さらに未来を創造
	・ ビジョン・コンセプトに基づく基本方針	・ 同上	・ 同上
1. 事業計画	・ 機能の整理	・ 事業計画素案(部分)を作成／8月初 ・ LL①、AB②、定例をふまえ更新／8月	・ これまでの取り組みの整理・検証
	・ 重点目標・事業の構成	・ 同上	・ 3つのコンセプトと3つの事業による構成を検討
	・ 各事業について(サポート事業、コア事業、パイロット事業)	・ 同上	・ 従来の機能区分を超えて、事業として再構成する
	・ 事業における市民参画・産官学民連携	・ LL①、AB②、定例をふまえ素案作成／8月	・ 事業計画の中に市民参画・産官学民連携を組み込む
2. 導入機能	・ 各機能の概要	・ 前年度までの資料の確認 ・ LL①、AB②、定例をふまえ素案作成／8月	・ これまでの取り組みの整理・検証に加えて「融合」の観点を加える
	・ 「知の集積」機能	・ 前年度までの資料の確認 ・ 関係者協議／7月 ・ LL①、AB②、定例をふまえ素案作成／8月	・ 「本」「読む」「知る」の拡張 ・ 多様な情報や活動のインターフェイスとしてテーマライブラリー
	・ 「地域の歴史文化の集積・編集」機能	・ 同上	・ 「資料の収集・保管・展示・調査研究」の再確認 ・ 「これからの博物館」としての見直し
	・ 新たな機能	・ 前年度までの資料の確認 ・ LL①、AB②、定例をふまえ素案作成／8月	・ 「図書館」「博物館」の変化、及び「融合」の観点からの新たな可能性
	・ 民間機能	・ 前年度までの資料の確認 ・ サウンディングの実施 ・ LL①、AB②、定例、サウンディングの状況をふまえ素案作成／8月～9月	・ 市場性だけではなく、パブリックミインドをどう実現するか ・ サーキュラーエコノミー等による新たな価値創造
	・ デジタル活用・DX	・ サウンディングの実施 ・ LL①、AB②、定例、サウンディングの状況をふまえ素案作成／8月～9月	・ 「誰一人取り残さない」デジタル ・ パッケージではなく、カスタマイズや更新を可能とするシステムの導入
	・ 機能融合の方針	・ 同上	・ 「複合」から「融合」による価値創造へ

基本計画目次構成案と基本計画策定に向けた整理

目次構成案		検討方法	方向性・ポイント
3. 整備計画	・ 施設規模	- 前年度までの資料の確認 - LL①、AB②、定例をふまえ方針作成／8月 - LL②③、AB③、定例をふまえ素案作成／9月	・ 長期的視点での適正規模の検証
	・ 諸室構成	・ 同上	・ 室(スペース)として区切るのではない空間構成をどう示すか？
	・ 配置計画	・ 同上	・ 周辺を含む芦城公園エリア全体で「快適さ・便利さ・幸福感」を実現
	・ ゾーニング図及び利用者動線計画	・ 同上	・ 同上
	・ 整備計画	・ 同上	・ 同上
4. 周辺整備計画	・ 周辺環境の整理		
	・ 都市計画、建築関係法令等の制約条件の整理		
	・ 事業範囲		
	・ 周辺整備計画		
5. 関連整備計画	・ 事業範囲		
	・ 民間収益施設の整備方針		
	・ 既存施設の跡地整備方針		

基本計画目次構成案と基本計画策定に向けた整理

目次構成案		検討方法	方向性・ポイント※検討中
5. 関連整備計画	・ 駐車場の整備方針	・ 20240804_JVより別途共有	
	・ 関連整備計画		
6. 管理運営・サービス計画	・ 基本方針	- 事例調査／8月 - LL①、AB②、定例をふまえ方針作成／8月 - LL②③、AB③、定例をふまえ素案作成／9月	・ 市民ファースト×持続性
	・ 想定利用者層・目標来館者数	・ 同上	・ 今は見えていない未来の利用者を想像する
	・ 施設利用情報(開館時間・休館日・利用料金等)	・ 同上	- 市民ファーストなサービスト×持続的な管理運営 - 一体的な管理運営・サービス
	・ 各機能におけるサービス方針	・ 同上	・ 同上
	・ 情報システムの再構成	- 事例調査／8月 - LL①、AB②、定例をふまえ方針作成／8月 - LL②③、AB③、定例をふまえ素案作成／9月	・ パッケージとしてのシステムから、API活用等による柔軟な環境の構築へ
	・ 学校図書館等との連携	- 関係者協議／8月 - LL①、AB②、定例をふまえ素案作成／8月	- 情報・物流・人的ネットワークの構築 - メディア情報リテラシー教育の実践
	・ 組織体制・人的資源管理	- 事例調査／8月 - LL①、AB②、定例をふまえ方針作成／8月 - LL②③、AB③、定例をふまえ素案作成／9月	- 市民ファーストなサービス×持続的な管理運営 - 一体的な管理運営・サービス
	・ 保守点検・維持管理	・ 同上	・ 同上

AB：アドバイザーボード／LL：リビングラボ

基本計画目次構成案と基本計画策定に向けた整理

目次構成案		検討方法	方向性・ポイント※検討中
7. 事業手法(事業費を含む)	・ 事業手法の整理	- 想定される事業手法を抽出した上で、それら手法について、スキーム図を活用しながら、概要を説明する - 貴市のご意向等を踏まえて、指定管理の範囲を整理する	合築または分棟においても、PFI又はDBOが有力
	・ サウンディング調査	実施概要(目的・方法・対象)を整理の上、調査結果の概要を示す	ご協力いただく事業者名は伏せるとともに、ノウハウ流出に留意する
	・ 定性評価	評価の視点(例:運営を見据えた設計の実現性等)を複数設定した上で、比較評価する	財政負担の平準化の意向、民間収益事業の撤退リスク等を踏まえて比較評価する
	・ 事業費	- 施設整備費(設計、施工、工事監理等)及び管理運営費(運営費、維持管理費等)に分けて、整理する - 事例や事業者からの参考見積等に基づき整理する	建設費等の高騰を踏まえて検討する必要がある
	・ 定量評価	資金調達条件、削減率、割引率等を、貴市のご意向、サウンディング調査の結果、JVのノウハウ等を基に設定の上、VFMを算出する	定性評価において、有力とされる事業手法について算出する
	・ 総合評価	定性評価及び定量評価を踏まえて、最適な事業手法を整理する	—
8. 共創の実践計画	・ 未来型図書館における共創について		
	・ 共創型官民連携の考え方		
	・ リビングラボの小松モデル		
	・ まち・地域への展開		
9. 事業スケジュール	・ 事業スケジュール		